

# 害虫から樹木を守りましょう！

アメリカシロヒトリとチャドクガは  
放置すると都市の緑や、皆さんの健康に影響を与えます。  
早い時期に捕殺防除を行い、市民の皆さんで樹木を守りましょう。



## チャドクガの防除

毒針毛(白い小さな毛)に触れると、激しいかゆみと発疹が出ますので、注意が必要です。チャドクガによる被害の多い木や、生態、防除方法を紹介しています。



現在の発生状況

7月中旬



## アメリカシロヒトリの防除

アメリカシロヒトリによる被害の多い木や、生態、捕殺防除のポイント・方法を紹介しています。



現在、幼虫(大)で被害時期です。

現在、成虫(ガ)です。



## 民有地防除・助成制度

民有地防除に関するお願い、防除に関する金沢市の助成制度・地区防除相談員について紹介しています。



## 薬剤散布について

捕殺防除を基本としていますが、止むを得ず薬剤散布を実施する条件、注意点です。



## 農薬使用の影響

農業使用は、周辺環境、動植物、人間などに影響を及ぼすことが懸念されています。農業使用の影響や、「住宅地等における農薬使用について」紹介しています。

### 公園・街路樹・市の施設

公園・街路樹・市の施設は、市が捕殺を基本とした防除を行います。発見したら施設管理者、又は緑と花の課までご連絡ください。

市の防除担当課

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2358



## チャドクガの防除

チャドクガの幼虫は、樹木の葉を食べ生育を悪くする害虫です。それ以上にやっかいなのが、毒針毛によるかぶれ・湿疹です。肌にチャドクガの毒針毛（白い小さな毛）が触れると、激しいかゆみと発疹が出ますので、注意が必要です。

[HOME](#)

[チャドクガの防除](#)

このマークがある写真をクリックすると拡大します

[アメリカシロヒトリの防除](#)

### 防除方法

[民有地防除・助成制度](#)

[薬剤散布について](#)

[農薬使用の影響](#)

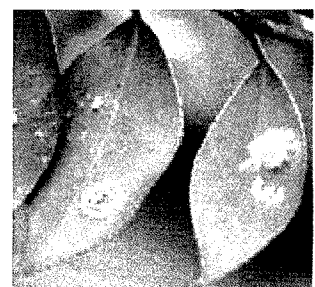
- 成虫(ガ)が、卵を産み付けた葉を除去することが一番効果的です。
- ふ化した幼虫は、葉に群生しています。幼虫が成長すると分散しますので、早期発見、早期防除をお願いします。
- 防除を行う場合は、手袋をし、長袖を着るなどして、卵や幼虫に触れないようにしてください

### 被害が多い木

ツバキ、サザンカ類です。  
(アメリカシロヒトリが発生する樹木とは異なります。)

### 幼虫の発生時期と生態

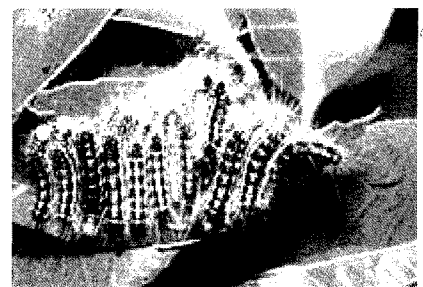
通常、年2回発生します。  
5月上旬～6月中旬(1化期)  
8月上旬～9月中旬(2化期)  
※気象条件等により発生時期がずれることがあります。



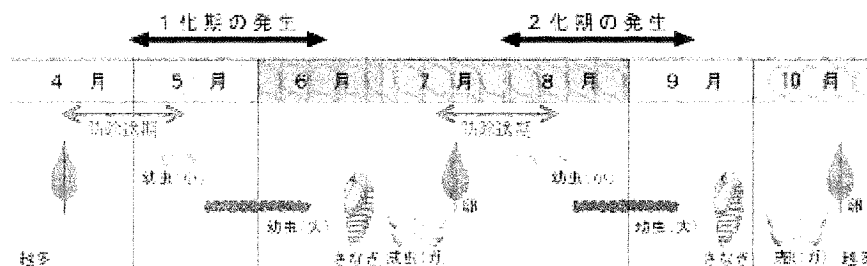
チャドクガ卵塊(防除適期)



チャドクガの若齢幼虫

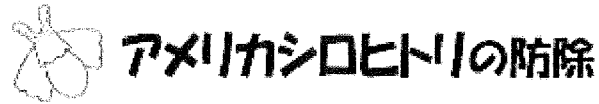


チャドクガの幼虫



いいわっと金が HOME

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2356



このマークがある写真をクリックすると拡大します

[HOME](#)

[チャドクガの防除](#)

[アメリカシロヒトリの防除](#)

[民有地防除・助成制度](#)

[薬剤散布について](#)

[農薬使用の影響](#)

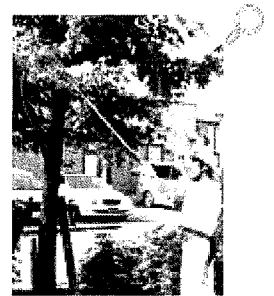
## 捕殺防除のポイント・方法

### ●発見方法

- ふ化した幼虫は、白い網状の巣網を作り、葉に群生しています。
- その葉は透けて見えます(写真)ので、簡単に見つけることができます。

### ●捕殺方法

- この時期に右の写真のように高枝切りバサミなどを使用して、巣網の枝葉を切り取り、幼虫を踏みつぶすことが一番効果的です。
- または、丈夫なゴミ袋に入れ、幼虫が外に逃げないようにしっかりと口を閉めて燃やすゴミとして出してください。



捕殺防除中

### ●注意点

- ふ化した幼虫は、約2週間後には巣網から出て、分散し葉を食べ尽くしますので、早期発見、早期捕殺防除をお願いします。

## 被害が多い木

カキ、サクラ、ウメ、プラタナス、アメリカフウ、ヤナギ、ハナミズキ、アンズ、クルミなど。

## 幼虫の発生時期と生態

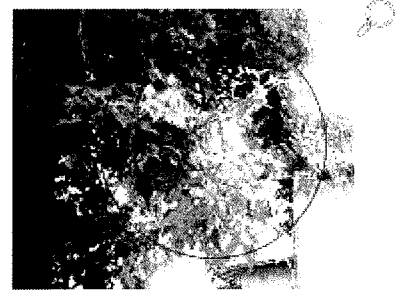
通常、年2回発生します。

6月上旬～7月中旬(1化期) 8月上旬～9月中旬(2化期)

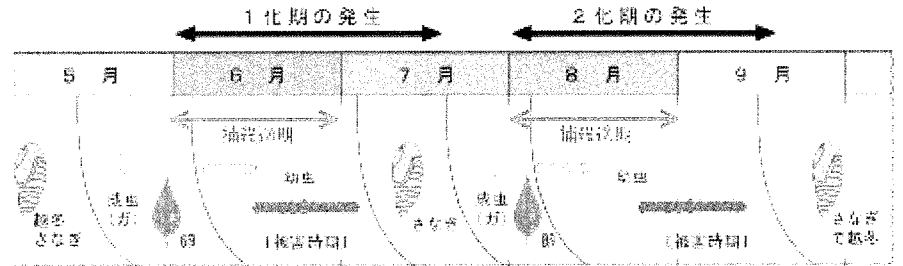
※気象条件等により発生時期がずれることがあります。



アメシロの若齢幼虫(捕殺防除適期)

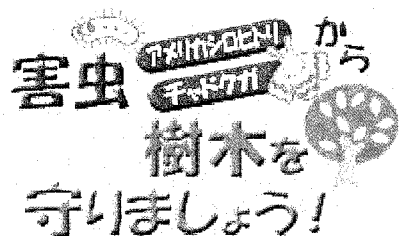


アメシロの巣網



いいねっと金沢HOME

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2356



## 民有地防除・助成制度

皆さんの樹木は、皆さんで守りましょう

[HOME](#)

 [チャドクガの防除](#)

 [アメリカシロヒトリの防除](#)

 [民有地防除・助成制度](#)

 [薬剤散布について](#)

 [農薬使用の影響](#)

### 各世帯での自主防除

- 緑と花の課から発生予想情報等を記載した班回覧用紙を送付しますので、各世帯で自宅の樹木の発生状況を確認し、自主防除を行ってください。
- 金沢市広報・金沢市ホームページに発生状況の情報などを掲載します。
- 市から委託された地区指定防除業者が地域のパトロールをします。発生状況は、速やかに町会長へご連絡いたします。

※宅地の中まで立ち入ってパトロールすることはありません。

### 町会単位の防除助成

市は経費の4分の3を助成します。町会の負担は4分の1となります。

- 各世帯で自主防除ができない場合は、町会長へ連絡してください。
- 町会長は取りまとめのうえ、地区指定防除業者に防除を依頼し、防除日程を調整してください。
- 町会代表者の立ち合いをお願いします。

### 助成対象

- 捕殺防除経費
- 条件を守った薬剤散布防除経費

※捕殺防除を行わずに被害木を放置し、薬剤散布を行った場合は、助成できません。

### 高枝切りバサミ購入経費の助成

市は高枝切りバサミの購入経費の3/4を助成します。町会単位で高枝切りバサミを購入してください。

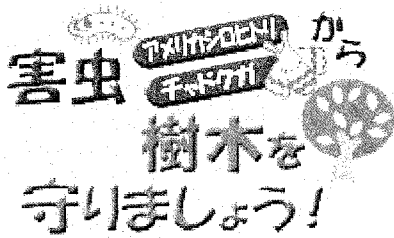
※購入する前に制度等の説明がありますので連絡してください。

### 地区防除相談員

- 発生状況や防除の取り組み状況を把握するために各校下を巡回し、防除が進んでいない町会へ相談・助言を行います。
- 原則として、各校下(地区)に1名配置します。

いいわっと金沢 HOME

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2356



## 薬剤散布について

アメリカシロヒトリ及びチャドクガの防除は捕殺防除を基本とします。しかし、下記のような条件の場合、止むを得ず必要最小限の薬剤散布を行います。

[HOME](#)

[チャドクガの防除](#)

[アメリカシロヒトリの防除](#)

[民有地防除・助成制度](#)

[薬剤散布について](#)

[農薬使用の影響](#)

### 止むを得ず薬剤散布を実施する条件

以前のような一斉薬剤散布を復活することではありません。

- 高所作業車やハシゴが使用できない等捕殺防除が困難な場合に限り  
ます。
- 捕殺防除を行ったが、幼虫が拡散し、駆除効果が得られない場合に  
限ります。

### 幼虫の拡散の状況

#### ●アメリカシロヒトリ

分散後期 幹を移動している場合



幼虫の分散



アメシロの終齢幼虫

#### ●チャドクガ

分散後期 幼虫が葉2～3枚を越え主枝にまで分散している場合





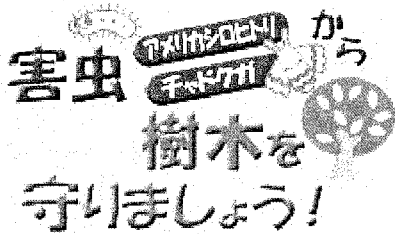
## 幼虫の分散

### 薬剤散布作業の注意点(町会長さんへのお願い)

- 周辺住民へ事前に周知し、合意を得るよう努める。
- 登録された農薬を使用し、定められた希釈倍率で実施する。
- 周囲に飛散しないようアメリカシロヒトリ又はチャドクガが発生している枝葉に集中させ、必要最小限の散布を行う。

いいわつと金沢 HOME

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2356



## ！ 農薬使用の影響

- 自然界の様々な経路を移動する中で分解されるが、人の健康（特に化学物質過敏症の方・感受性の高い子供と妊婦の方）・野生動植物などに影響を及ぼすことが懸念されています。
- 直接人体にかかり、または、大気・水・食物などを經由して、体内に入ることから人の健康への影響が心配されています。

[HOME](#)

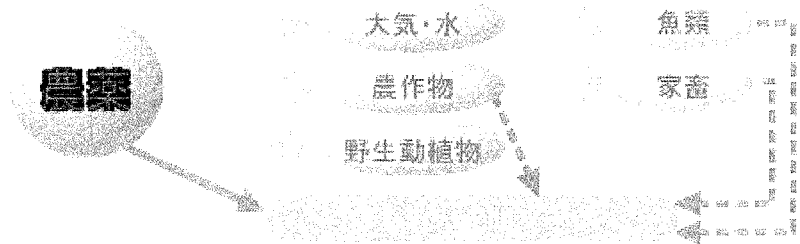
チャドクガの防除

アメリカシロヒトリの防除

民有地防除・助成制度

薬剤散布について

農薬使用の影響



### 「住宅地等における農薬使用」(国からの通知文)

#### ● 捕殺に努め農薬使用は必要最小限

- 近年、農薬散布が原因となる健康被害の訴えの事例が多く聞かれるようになってきていることから、病害虫防除については、定期的な農薬散布を行うことを止め、剪定や捕殺等により防除を行うよう最大限努めることとする。
- 止むを得ず農薬を使用する場合は、農薬の飛散で健康被害を及ぼすことがないように最大限配慮することとする。

#### ● 化学物質過敏症の方等への配慮

一般の人々には影響がでない濃度であっても、化学物質過敏症の方、感受性の高い子供と妊婦の方に影響が生じる可能性などが問題となっており、止むを得ず行う農薬散布の際には、周辺住民への配慮や事前周知を心がけて、周囲に飛散しないよう散布範囲を最小限にしなければなりません。

#### ● 農薬散布による健康被害の窓口対応

地区指定防除業者が実施した薬剤散布防除が原因で、身体に異常を感じた場合は、緑と花の課へご連絡下さい。

お問い合わせ先 金沢市都市整備局緑と花の課 TEL 220-2356